

楠まちづくり新聞

つながる会
発行
会長
玉崎和実
事務局
白井春夫
広報部
高石正憲

楠小学校区つながる会

安全・安心で助け合える地域の絆づくり

令和2年度 総会議案書
(書面議決用)



議案書の表紙

- 令和2年度の活動実績です
- 防災訓練の実施
- 自主防災組織相互の情報交換
- 広報誌の発行
- 防災ディキヤンプの協力
- 千代田バラエティフェスタの協力
- 駅フェス千代田の支援
- 寺ヶ池ハザードマップの配布
- 地域ワークショップの開催
- 防災講演会への参加
- くるまろ塾提案のプログラム対応
- 専門部会の活動
- 地域の諸団体との連携や運営
- 運営委員会の開催

令和2年度 総会報告

新型コロナウイルスの感染予防に配慮し、6月7日(日)に予定していた総会での議案採決は行っておりません。

事業報告

以上が主な「つながる会」の活動実績です。詳しい内容は「楠まちづくり新聞 第25号」または「つながる会ホームページ」に記載しています。

新執行部

役員と会計監査人は左記の方に決まりました。写真の4名の方は再任で、新たに池尻監査委員が加わります。



中田監査委員 笹井会計 白井事務局長 玉崎会長

事業計画

左記の項目が昨年度の活動実績を基にした、今年度の活動計画です。特に今年は新型コロナウイルスの影響で、各種イベント等の開催については見通しが立っていません、今後のイベント開催情報に注意願います。

8月開催予定
つながる会と楠校区福祉委員とのワークショップ

11月実施予定
つながる会主催の防災訓練の実施

● 自主防災組織づくりと活動の活性化支援、相互の情報交換を図る

● 防災訓練の実施

● 楠小学校や大阪暁光高校との連携を図る

楠小学校と連携
学校運営協議会
学校連携の
子ども見守り

新型コロナの対策が
感染症的に好転
画期的に限り
新しい見聞は
あり得ません

備品購入予定
ワイレスマイクと
ワイレススピーカー等
の購入

● 救急救命訓練等の実施
● 防災用品の購入および購入品のPR活動

● 災害時に有用なSNS活用法の勉強会実施
● 防災かまどベンチの活用促進を通じて地域と

● 課題解決プログラムの取組み
● 地域の福祉委員会や青少年健全育成会等と連携し行事等の実施
● 「防災ディキヤンプ」「バラエティフェスタ」等の開催に協力し防災意識の向上と交流を図る

地域課題解決
防災意識の向上
高齢者健康維持
防災意識の向上
高齢者健康維持
防災意識の向上
高齢者健康維持

運営委員会開催
毎月第2金曜日
19時30分から
松ヶ丘集会所



コロナ対策をして、運営委員会を開催

● 専門部会
4部会構成で事業を引き続き継続します



1回 旧大塔村 2回 神戸市 3回 淡路市
4回 広川町 5回 奈良市 6回 大阪市

● 広報部会
「防災」と「生活」を2大テーマに据える地域住民の方による自主的な活動や公的サービスを活用しながら課題の解決のお手伝いに貢献する
● 広報紙「楠まちづくり新聞」を年4回定期的に発行し、自治会等を通じて個別配布する



楠まちづくり新聞 全25号発行済

総務部会

防災かまどベンチの管理・運営
防災かまどベンチ用の管理・運営規定の作成
避難所運営マニュアルの見直し
既に配布した生活防災マップの見直し



かまどベンチ
河内長野市立楠小学校区
避難所運営マニュアル
避難所名：楠小学校



生活防災マップ

高層集合住宅部会

高層集合住宅独自の「まちづくり」の問題点を話し合い、地域との協働を目指す
将来的には千代田地区とのゆるやかなネットワークを構築したい
部会への参加者を増やす